

朝日橋（あさひばし）

* 朝日橋の歴史

■昭和38年11月に新しい常呂橋ができたため、旧常呂橋は撤去されることになりました。これによって、常呂川東にある朝日・川東・大島の住民は新しい橋を迂回することになり、通学をはじめ、市街地との連絡が不便になりました。

町は、朝日から新町に通じる吊り橋「朝日橋」（橋長101.41メートル、幅2.4メートル）を建設。昭和39年9月に着工し、12月26日に渡橋式を行いました。（常呂町史）

■写真は渡橋式の様子です。





■昭和40年5月19日 朝日橋を渡る常呂小学校の遠足



■昭和46年 冬の朝日橋：左手に朝日地区が見える



■昭和52年 朝日橋と朝日地区全景



■昭和62年 朝日橋の通行禁止（広報ところ）

■平成27年11月 朝日橋解体工事着手

橋上部鉄骨、ケーブル除去、右岸橋台部撤去

平成28年：左岸橋台部撤去（経済の伝書鳩）